



ぺんぎんぐみだより

11月

最近の子どもたちの様子

様々な色の落ち葉が舞い落ち、秋も深まる頃となりました。最近、ひとりひとりに小さな変化を感じます。英語レッスンでは、友だちにつられて参加しなかった子が自分の意思で輪の中に入ってきます。おやつでは、遊びを中断しなくて「おやついらなーい！」とそっぽを向いていた子が、座って一口食べてみて美味しかったからおかわりするなど、おやつを楽しむようになっていきます。また、製作では、何をどうやっていいのかわからなくて消極的だった子が、自力で仕上げた作品を嬉しそうに持ってくる姿もありました。それらには理由があります。

英語ではニコール先生に慣れてきたこと、それによって興味を持ち始めたら案外と面白かったのでしょう。そして友だちの行動に流されなくなり、自分はどうしたいのか立ち止まれるようになっていきました。保育者の声掛けに耳を傾けられるようになった事も大きいと感じています。どんぐり製作は3回折るだけの単純な物。それでもいつもなら遊び続けたり、おしゃべりをしたり、説明を聞いてない子がいて、「わからない」「どうやるの?」と言ってくる子が多々いましたが、今回は一人もいませんでした。とても感動しました。

これからも「自分でできた」という喜びをいっぱい味わい、「小さな自信」の積み重ねていけるよう、保育を工夫していきたいと思っています。

2021年11月1日 保土ヶ谷保育園

ぺんぎん組担任

お楽しみ発表会に向けて

今月は、12月のお楽しみ発表会に向けての活動が始まっていきます。ダンスが好きな子、苦手な子。恥ずかしくて「演じる」ことはハードルが高い子。戦闘モードの子もいればプリンセスを夢見る子…など、子どもたちの日常の遊びや生活の延長線上にあると意識し、子どもの思いや育ちを尊重して進めていきたいと思っています。

初めての「クラス全体で行う表現活動」を通して、友達に興味を持ちクラスの仲間意識が芽生えてくれることを期待しつつ、子どもたちの喜びだけでなく葛藤や緊張など様々な感情と向き合いながらサポートしていきたいと思っています。

どんな発表会になっていくのかワクワクしています♡



運動会を終えて

運動会に参加していただき、ありがとうございました。おうちの方の顔を見たら側に行きたくなって競技をやらなくなってしまわないか…と少し心配でしたが、なんのその、「えいえいおー!」と張り切っていましたね♪練習の時には見せなかった頑張る顔や、楽しさが体中にはじけている姿。パパやママに見てもらって、すごい力になるのだと痛感しました。「君に会えてうれしい」は、うさぎ組さんが教えて欲しいというので、みんながお兄さんお姉さんになって一緒に楽しんでいます。



今月の活動予定

- くつつき虫にまつぼっくり、とんぐりに小枝に落ち葉…秋冬の自然を通して製作遊びやごっこ遊びなどに展開して楽しんでいきたいと思っています。
- お兄さんお姉さんと散歩に行ったり、お楽しみ発表会の劇を見せ合ったりするなど、たくさん子どもや保育者と交流していきたいと思っています。



お願い

- 11月15日～19日に個人面談を行います。後日日時をお知らせ致しますのでよろしくお願い致します。
- 日に日に寒くなってきていますが、子どもたちは活発によく動きます。厚着をすると汗を多くかき、風邪をひきやすくなります。大人より1枚少なくても大丈夫です。なるべく薄着の習慣をつけましょう。
- 上着類は部屋の前にあるフックスタンドに掛けてください。実際、他クラスの子と同じ上着もありますので、記名をお願いします。